



ゆり北

第49号(6期第2号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

六十三年度

自治会年間活動方針

昭和六十三年度の各専門部の年間活動方針が決定したので報告します。その活動方針の中にはもうすでに一部実行に移されているものもあります。特に、今年は当日治会創立以来五周年に当り、各専門部の活動方針も充実した内容となっております。

事務局

一、自治会は全員加盟を目指しています。しかし前年度は会員が減りました。今年度は必ず会員増にしたいと思っています。また会員との結びつき、棟を単位にした活動を充実したいと思っています。今年は事務局担当の幹事が一名増え強化されたので、組織担当の幹事を置き、棟担当役員、自治委員、世話人と連携して取り組みます。

二、掲示板による、お知らせを発行したい。役員会、自治委員会の日程や、決まったこと等、即応性の必要なニュースを載せます。名称は親しまれるものを考えていきたい。

三、会計の実務の一部を事務局で分担し、事務処理の向上をはかります。四、自治委員・世話人のなかから事務局の援助をしてくれる人を求め、事務局を強化します。

五、任務分担として、小金山幹事に組織担当についてもらい、有泉幹事には、庶務部門と会計の一部、(会費集金のチェックと日常の少出金処理)を分担してもらいます。

六、その他
○事務局の重要な役どころとして、自治会活動全般の進行状況の把握がある。

○六十三年度の活動を始めるにあたって、いま抱えている問題、課題等について、夢のある話し合いをしたい。新しい自治会活動のあり

かたも勉強していきたい。団地住民が自治会に何を望んでいるか知る必要がある。
新しい事務局は力いっぱい頑張っていきますよ!

公園・自治体対策部

一、公園について
昨年に引き続き、要望書の中味を再検討した上で、今後は改善を約束したものには早急に実施を求め、検討を約束したものには早期の対策を求め、拒否されたものにはさらに根気よく、要望していきたいと思っています。又、今年も公園管理事務所と賃貸部分の清掃管理などの問題を話し合いたいと思っています。

二、熱供給について
住民からの要望質問などを受け、改善してもらいたい事などその都度、対処していきたいと思っています。

三、周辺、環境に関して
都、板橋区、練馬区、高島平警察署に対して三〇一・三〇二道路の騒音、排気ガス対策を光が丘連絡協と管理組合と一緒に運動していきたいと思っています。この件についてはこの団地ばかりでなく、光が丘全体の問題として今や大きくとりあげられているからです。

四、光が丘公園第二駐車場について
昨年同様署名運動を続け、「住民の要望をいれた広場にすること」を訴えていきたいと思っています。

昨年度の話し合いの中で、用地先行取得の発言が区の側から出ておきますので、中学校建設の見通しが立たないまでも、とりあえず用地の先行取得だけでも要請していきたいと思っています。

文化・体育部

文化体育部の目標は、ひとことで言えば「住民の親睦の輪を広げること」にあると思っています。

そして、この親睦の輪を次第に深めて行き「ゆり北は楽しいところ、住んでいてよかった」と思う人が、ひとりでも増えてもらえるよう努力したいと思っています。

この目標に少しでも近づくように今年度も各種の行事を企画しました。

一、お花見会、四月三日実施。
天気には恵まれたものの、春の雪の影響で開花が一週間ほどおくれ蓄を見る会になってしまいました。

二、子供魚つかみ大会
六月五日実施 青対行事
参加者 四十名
三、親子ハイキング
六月十二日実施
参加者 大人 十三名
子供 十九名

武蔵嵐山付近六・七キロメートルのコースを元気に歩きました。野いちごの味は格別でした。

四、ミニキャンプ

七月二十三日(土)二十四日(日)十四号棟東側空地にて行います。小学生を対象とし、四十名程度の参加者を募集します。高校生や中学生で、キャンプを手伝っていた方、大歓迎です。ぜひ、文化体育部役員にご連絡ください。

五、ゆりの木夏まつり

八月二十七日(土)二十八日(日)
(夏まつり実行委員会主催)

夏の終りのビッグイベントをみんなで楽しいものにするため、皆様の力、知恵をお貸しください。自治会役員及び、商店会の役員だけでは人手がたりないだけでなく、企画もあり変化のないものとなってしまっています。ぜひおねがいします。

六、下赤塚地区区民大運動会

十月九日(日)
競技に参加するようになって、三年目、町会対抗種目もあります。今年は優勝めざしてがんばりましょう。

七、文化展

十一月十九日(土)二十日(日)
第三回目の文化展になります。これについては、様々な意見が寄せられております。それらの意見を検討し、よりよいものにしたいて、住民の皆様の積極的なご協力をおねがいいたします。

生活・環境部

一、夜間パトロールの充実
不法侵入駐車への警告・チェック、不審者の立ち退命令、通路・街路灯の不点チェック、防犯・防災上特に危険と思われる箇所の点検・整理、自転車放置チェック。

実施区域は、ゆり北団地内とし、日曜日を除く週一回とします。
二、回収した不要な自転車・バイクの処分

六十三年三月五日から三月六日に回収した自転車・バイクを板橋区環境課に連絡し処分してもらう。

三、不法駐車止めフラワーポット設置の話し合い
分譲部分にも設置できるように、管理組合と話し合う。

四、夏季パトロール

赤塚新町小PTAと協力して実施。

五、ゆり北第五回防災訓練

管理組合と共催で実施。

六、年末防犯防災パトロール

七、年末お掃除会
管理組合と共催で実施。

広報部

一、会報「ゆり北」の定期発行(月一回、二十五日に発行する。但し、昭和六十四年一月度は、一月一日と一月二十五日に発行する予定)と特別号臨時号の発行。

二、今年度は当自治会が出来て五周年に当たるため、それにふさわしい記事を取り上げていきたい。

三、自治会の活動を良く理解して貰えるように、各専門部の活動をイベントを通して紹介したい。

四、シリーズものとして、「園芸」「サークル紹介」とか「ボードウォッチング」を載せる予定。

五、今年度は、あらかじめ掲載する記事の年間計画を立て、より良い記事を書いて頂けるように、十分な時間を使ってもらえるように配慮する。なお、シリーズもの、長編ものを書いてくれる人を捜し、依頼する。

六、自治会に入会しているか否かの違い(加入しているメリット)を取り上げて行く。

七、各専門部に広報担当者を設けて欲しい。

八、自治委員、世話人から広報部員を募る。

今年度は広報部一同、余裕を持って楽しく活動していきたいと思っていますので皆様の絶大なご協力をお願いいたします。

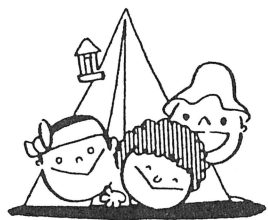
夏休みの
イベント

ミニキャンプのお知らせ

日時・七月二十三日(土) 二十四日(日)
対象・小学生

※参加希望者は五―九〇五 高橋まで

TEL (九七九) 六二四二



6月12日(日)

雨にもまけず ハイキング!!



六月十二日に「親子ハイキング」で武蔵嵐山に行きました。当日は朝からあいにくの雨模様で、ローソク広場を出発する時には雨が降って来る始末で先が思いやられた。しかし、皆の気持が通じてか、電車を下りて歩き始めてしばらくは降っていたが、歩くうちにやみ、ハイキング日和となったのだからビックリ!

途中で木いちごは食べられるし、川辺で石遊びはできるし、おいしい弁当は食べられるし、かえる・たにしは取れるしで、子供達にとって大変楽しいハイキングになったようです。

今回の参加人数は大人十三名、子供十九名と少なかつたので、来年は多くの人に参加してもらえるように、川辺でバーベキューなどをやってみたいと思っています。楽しい思い出を子供達に表現してもらったので、読みながら、実際にハイキングに行つたつもりになれたら最高だね!

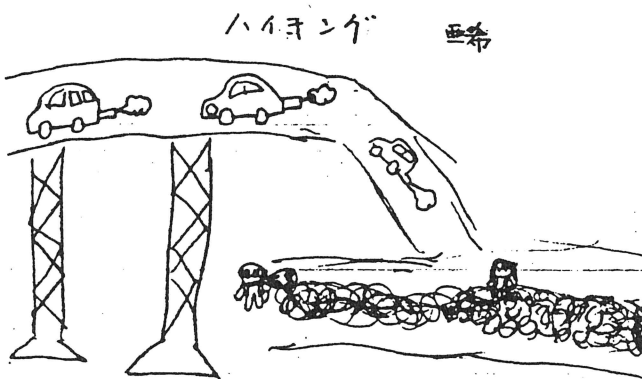
石なげ

三年 福田 穂 貴

日ようび、おやこはいきんぐにいきました。でん車でむさしらんさんにいきました。そこに川があつてそこに石をなげてなん回はねるかをしました。ぼくは、さいしよは、二だんとびだったのに、なん回もくりかえしているうちに三だんとびができるようになりまして。もつとはずむといいなとおもつて、おとうさんからおしえてもらいました。水ぎわに足をちかずけてアンダースローでな

げるといいよとおしえてくれました。そうやってなげたら四だんとびができるようになりまして。またおなじようになげたらこんどは、五だんとびました。そしておとうさんがひらべったい石をなげるとすいめんにあたつてはねかえつてまたすいめんにはねかえつてポチャポチャとすいめんをはねて川におちました。たのしかったです。

三年 高橋 亜 希



帰りの電車では、皆良く歩いたせいか電車を漕ぐではなく、船を漕いでいたようだ。
成増の駅に着いた時、一家族が行方不明。あせりました。もしかして武蔵嵐山に置いてきたのでは?しかし、乗っていたのです。
最後に冷や汗をかきました。

子供魚つかみ大会

「どじょうすくい」

三年 白石 裕 子

ろうそく広場を出発し、川ごえかい道を通る時は、とてもうるさかつたです。横だん歩道をわたり切つた所でわたしの知らない道を歩きはじめました。そのうちに前行つたところがある道を歩きました。はたけや、うの家や花などいっぱいあります。みんなの足がだんだん早くなり、そして、水車こうえんにつきました。どんだん水車こうえんを通りすぎて、知らない道に入りました。階段に登るとまたこうえんがありました。そこには、百人ほどの子どもがいました。おじさんが、

「〇〇町会入って。」

と言っています。ふと横を見ると、となりに男の人がいました。ワッペンがあつて、ぼうはんと書いてありました。

「ぼ、う、は、ん。」

と言うと、「ああ、そうか。この人はけいさつなんだな」と思いました。

もう一時間まちました。まだ入れません。わたしたちは、アスレチックをやりはじめました。ふじの木にのつかつてる子もいました。そのとき、「さい後のゆりの木会へ入って。」

と言いました。ダダーと子どもたちは会場へいそぎました。おねえさん

会員証を
配布します

配布します

先の自治会で、会員と非会員の区別を明確にすることが決定し、会員証を作成し、配布することに

からふくろをもらったあと、ちよつとお話がありました。それがおわるとすぐ池に入りました。どじょうがうじゃうじゃいます。そうつとそうつとつかみあげて……せいこう!!一びきとれました。そしていいかなあと顔を上げたとき、バシバシヤ!!だれかが水の中をはしつてわたしの水が当たったのでした。つかれてつかれてへとへとになるような思いでどじょうをすくい上げました。どじょうがつるすべりながらおよぎます。わたしはおいかけます。まるでおにごっこよう。けつきよく四ひきしかふくろの中に入れられませんでした。水をいっぱい入れました。おねえさんが、きんぎよをくれました。もう、わたしの上着はびしょぬれ。思わず、ハックションとくしゃみをしてしまいました。わたしは、のこつてるどじょうも、ぜんぶとればよかったなと思いました。みんなはつかれてゆっくり歩きました。お父さんもゆっくり歩きました。空のお日さまがこつちを見ています。水車こうえんで水を飲んでまた歩きました。と中、水がもれてどじょうがしんでしまった人もいたし、とてもどじょうをたくさんとってしまつたので、ふくろではいきが来ず、しんでしまった人などいました。十二号とうの前でかいさんです。ふくは、かん全にかわいていました。とてもたのしい一日でした。こんどもぜったい行って、どじょうをたくさんとりたいたいです。いっぱいにきんぎよは入れたい。どじょうもね。

編集後記

このところ、気温も徐々に上がり、暑く感じるようになり、仕事の帰りなどに冷たい生ビールなどちよつと一杯やりたくなる今日頃です。古来より「酒は百薬の長」と言われている通り、適度に呑めば酒は益にこそなれ、呑みすぎは体に良くないので注意して下さい。(呑助)

ゆりの木夏まつり

8月27日(土)・28日(日)

実行委員募集中

連絡先 渡辺 11-310
高橋 5-906TEL 977-2844
979-6425

なりました。会員証のマークは、従来より自転車のマークとして使用していた「緑のゆりの木の葉」の上に、「自治会員」の文字を記入した五百円硬貨サイズとします。
本会員証は、各会員の家の玄関口の表札と集合ポストに取付けさせて頂きます。
今年から、会員と非会員の違い(会員のメリット)を明確にしたいと考えていますので、皆様の御協力をお願いします。